

令和4年12月栄町教育委員会会議定例会議事録

期日 令和4年12月21日（水）開会：午後2時00分 閉会：午後2時32分

会場 栄町役場2階第4会議室

教育長及び出席委員

教 育 長	藤 ヶ 崎 功
委 員(教育長職務代理者)	中 島 宣 行
委 員	大 久 保 雅 從
委 員	石 川 京 子
委 員	濱 田 香 奈

欠席委員 な し

説明のため出席した職員

教育総務課長	磯 岡 和 之
学校教育課長	鳥 羽 英 之
生涯学習課長	稲 葉 彰 司
学校給食センター施設長	由 井 茂

職務のため出席した職員

教育総務課長補佐（書記、議事録） 大 木 正 義
傍聴人：1人

1 教育長開会宣言

2 議事の進行 中島 宣行委員（教育長職務代理者）

3 署名委員の指名 大久保 雅從委員

4 会期 本日1日限り

令和4年12月「教育委員の活動報告」

月	日	曜	場所	活動名	内 容
12	1	木	竜角寺台小	視察	町教育振興会の公開研究会に参加しました。
			役場	参列	民生児童委員の臨時総会に参加しました。
	2	金	役場	会議	政策会議に参加しました。
			教育長室	研修	千教連研修会用の動画を視聴しました。
	4	日	河川敷	視察	西市少年野球大会の開会式に参加しました。
	5	月	成田市	告別式	生涯学習課職員の御尊父様の告別式に参列しました。
	6	火	議場	議会	令和4年12月議会に参加しました。
			役場	会議	町校長会議を開催しました。
	8	木	役場	会議	令和4年度末人事異動に関わる校長面接を行いました。
	9	金	栄中	現地確認	駒形神社下の鈴木氏が来庁され、ご自宅前の町道のグリーンベルト下のU字溝に落ち葉が埋まり、雨が流れるとグレーチングが道路面より浮き上がり、通学への危険があるとの報告を受けましたので、午後、現地を確認しました。
	11	日	佐倉市	視察	印旛郡市駅伝大会が開催され、町長、生涯学習課長と共に参加してきました。県中学校駅伝の予選会も兼ね、栄中女子が5位入賞で、県大会へと進みます。
	12	月	教育長室	会議	令和4年度末人事異動に関わる管理課長との面談を行いました。
			町長室	表彰式	印旛地区 税に関する作文 表彰式に参加しました。
	13	火	役場	会議	教頭会議を開催しました。
	14	水	議場	町議会	一般質問が行われました。
			役場	会議	委員会内課長会議を開催しました。
	15	木	議場	町議会	一般質問が行われました。
	16	金	議場	町議会	町議会が閉会しました。
	17	土	栄中	視察	スポーツフェスタ開会式に参加しました。
	19	月	教育長室	来客	県学習指導課長が来庁しました。
	20	火	ふれプラ	面接	令和4年度末人事異動にかかる教育事務所長面接に各校長とともに参加しました。
21	水	役場	定例会	12月教育委員会会議定例会を開催します。(報告3件)	
		役場	委員協議会	令和5年度当初予算にかかる町長への申し入れについて調査研究をします。	

5 教育委員の活動報告

藤ヶ崎教育長：

それでは、前回の定例会後の活動について、ご報告いたします。

12月1日、皆様と一緒に、竜角寺台小学校で開催された道徳の公開研究会に参加しました。1時間目に再任用の山田先生が展開していただいて、給料が下がったのに、大変だなと感じた次第です。そのような中、タブレット活用方法がデジタル教科書の範読機能だけということに、やや寂しさを感じました。16日に届いた印教連指定公開研究を行った印西市立原山小学校の研究紀要をのぞいたところ、同じ道徳科でも、タブレットでロイロノートという授業支援アプリを使い、個々の意見が全体で共有できるアンケート機能を使っていたので、「道徳科でもタブレット使用」と町内に広めていきたいと思います。その後、民生児童委員の臨時総会に参加しましたので、2時間目の授業について、感想でも結構ですので教えてください。

2日、千教連主催の研修動画を見ました。先に、11月9日、町村教育長会研修と同じスタッフでの発表で、今回は研究指定を受けている4市町の発表でした。栄町にも参考となるものでした。しかしながら、15日のNHKニュースで、「政府は、部活動の地域移行を次年度からスタートさせるスケジュールをいったん止めた」との報道があったとのことで、これは全国市長会からの要望に沿う形と考えます。また、翌日の16日には、閣議後の記者会見にて、永岡文部科学大臣が「2023年度からスタート」と明言したとのことで、混沌としています。そのうえで、昨日には、文部科学省が教員の残業代見直しに向け有識者会議を始めたとの報道もありました。そして、昨日、本日と県教育委員会保健体育課から自治体内の関係団体と情報共有を図るよう文書が届きました。先ほどの裁判ではありますけれども、残業代が支給できれば教員志望者は増えるのか、部活の地域移行はどうか、大きな問題は検討を続けられていくようです。

4日、西市少年野球大会の開会式に、町長、岩井県議、生涯学習課長とともに参加しました。

6日、校長会議を開催しました。

9日、元教育委員長をやってくださっていた鈴木初子先生が来庁され、「栄中前坂のU字溝に落ち葉がつまり、蓋となるグレイチングまで浮き上がり、通学路であるグリーンゾーンなので、危険ではないか」と、建設課に対応の要望にきたとのことでした。午後一で現場を見に行ったところ、仰せのように、グレイチングが盛り上がり気味でした。丁度その時、高橋校長の赤い四駆が坂を上ってきました。現場を見て、学校で対応してくれるとのことでした。夕刻には、鈴木元教育委員長から、「学校側3人で早急に対応してくれた」と、感謝の電話をもらったところです。昨日、視察したところ、枯葉が詰まり気味であったところでもあります。

11日、佐倉市岩名陸上競技場を中心とした周回コースで、3年ぶりに印旛駅伝が開催されました。町長、生涯学習課長とともに参加しました。本大会は、中学校県大

会の予選会も兼ねているとのことで、参加した栄中女子駅伝部がめでたく郡で5位に入り、県大会へ進出したと、翌日の毎日新聞で報道されていましたことを申し添えます。

12日、午後4時半から、税に関する作文で町長賞に輝いた栄中3年の猪熊みさきさんに、直接町長から表彰状を授与してもらいました。

13日、教頭会議を開催しました。まだまだ時間外勤務超過者が減じない中、「遅くまで勤務して、能力なし」とされないように、そして、教員アシスタント職員の存在が有名無実化しないよう指導して欲しいことを伝えました。また、産業医から該当校長宛てに、対処を促す勧告文書が発出されたところです。

16日、町議会に議案として上程されていた補正予算の審議がありました。特に、給食センターの盛土造成設計委託として1,150万円を計上していたところですが、この点について3名の方から質疑が寄せられました。賛成・反対の討論を経た結果、この盛り土については、執行する前に丁寧な説明をすることを条件に、補正予算が全会一致で議決されたところです。ということで、まだ、給食センターの建設には取り掛かれず、再度議員さんへの説明を丁寧に行うことになりました。

その午後、博報堂教育財団から、贈呈式のDVDが届きましたので、折角ですので、布鎌小学校の紹介映像を27秒ご覧ください。(視聴)このあと、表彰状の授与、主催者並びに来賓として文部科学省教科調査官の方からの祝辞が続きました。もしよろしかったら後ほどお持ち帰りいただいて観ていただいても結構でございます。

17日、栄中学校に、多くのオリンピックが集っていただき、栄中学校生徒を含めた近隣中学校部員へのご指導を賜ったところです。バレーボールは小林中学校、中台中学校、大栄中学校が、卓球は成田西中学校、栄卓球スポーツ少年団、そして、翌日の陸上、バスケットでは利根川対岸の茨城県の東中学校も参加したとのことでした。次年度は、栄卓球スポーツ少年団のように、教員以外の方の引率によって、子供たちが活動できればよいなと感じました。

昨日、ふれあいプラザさかえにて、教育事務所長と校長先生による人事異動面接がありました。

そして本日、定例会を開催いたします。終了後、委員協議会を予定しておりまして、令和5年度当初予算要望案について、調査研究をお願いする予定です。以上、活動報告といたします。

大久保委員：

17日、私もスポーツフェスタに参加しました。見ていて子供たちが、特に中学生は部活に意欲的ですので、バレーボールや卓球の選手を見ただけで子供たちは「将来ああいうふうになりたい」と、すごく意欲的に取り組んでいました。他の学校が来るのもよいですね。小林中学校とか、西中学校とか、栄中学校だけでなく色んな子供た

ちが来て、栄町でやっていただいて、本当にありがたいと思います。他の学校とか町ではないんですね。だから、この活動をずっと続けていってもらいたいなと思いました。以上です。

石川委員：

1日の竜角寺台小学校の公開研究会、先ほど教育長が仰っていた2時間目、1年生と3年生だったと思うんですけども、タブレットは使っていなかったんですが、1年生の子の随分たくさんの子が、いんば鉛筆を使っていました。そしてノートを見たんですけども、筆圧がとても強くて、これは私はタブレットとは違う生きる力につながるなと思いました。字がうまいなというよりも、板書を一生懸命ノートに書いているその姿に、私は感動を覚えました。よい鉛筆なので、使って欲しいなと改めて思いました。授業展開も大変クラス全体が一つになっている感じで、とてもよかったと思います。

それから、千教連研修用の動画を私も視聴しました。その中で部活動地域移行に関するガイドラインが11月ないし12月には県の方から出ますということだったので、国のホームページにもまだそういったことは出ていないということですね。注視したいなと思います。

それから、私も17日のスポーツフェスタの開会式、バレーボール教室と卓球教室を参観しました。その種目をやっている生徒さんにとってはとっても素晴らしい事業で、トップアスリートとの交流によって夢が、可能性が広がっていくなということで、大変期待しました。これはできれば、例えば町内の小学生5、6年生とか、要するに種目はやっていないけれども、見学とかそういったことができないものかなというふうに思いました。以上です。

濱田委員：

私も1日に竜角寺台小学校の道徳科公開研究会を参観しました。私も授業を見ていて気付いたのは、みんな机の上に鉛筆1本と消しゴム1個しか置かれていなくて、私が思っていたのは筆箱ごと置いて、そこから出してやる授業のイメージしかなかったもので、そこはびっくりしたんですけども、先生たち一生懸命授業をしていただいているので、道徳の授業ということで、日常生活で生かされなければならないことだと思いますので、先生たちだけでなく、大人の私たちも子供たちの見本になれるような行動に改めないといけないなと思いました。

中島委員：

スポーツフェスタに関して先ほど石川委員が仰っていましたが、小学生の高学年にも機会を与えるなど、以前私もチラッと意見を申し上げたかと思しますので、ぜひ実現させたいなと思います。ご協力お願いいたします。

稲葉生涯学習課長：

生涯学習課からですが、一応チラシ等を配って、見学については自由にさせてよいという形にはなっているんですけども、うちの方のPRもいまいちだったのかなと思います。

中島委員：

何かちょっと工夫してもらえればと思います。

藤ヶ崎教育長：

スポーツ少年団である卓球のお子さんは、小学生も来ていました。

中島委員：

中学生の時は中学生の時でよいし、小学生の時にまた見るのは違いますから。ぜひ実現していただきたいと思います。

報告第1号 第25回さかえN i t t a k uオープンダブルス卓球大会の後援承認について

報告第2号 さかえ市民ミュージカル第9回公演～さかえまち昔話第4話～
「白馬に乗った女神さま」の共催承認について

報告第3号 第6回印西近隣中学校新人駅伝競走大会の後援承認について

磯岡教育総務課長：

それでは報告第1号についてご説明いたします。令和4年11月27日付けで、栄町卓球連盟会長山本洋一氏から、第25回さかえN i t t a k uオープンダブルス卓球大会の後援承認申請がありました。行事の趣旨は、卓球競技の振興及び協議水準の向上を図るというものです。会場及び日程は、安食小学校体育館で令和5年2月26日に、午前8時30分から受付で17時までの予定で行われるものです。参加予定者数及び参加の方式は、50組100名町内外を問わず参加を可としています。行事の

後援者として、栄町教育委員会を予定しております。

続きまして、報告第2号についてご説明いたします。令和4年12月2日付けでさかえ市民みゅーじかるの会代表井上常雄氏から、さかえ市民みゅーじかる第9回公演～さかえまち昔話第4話～「白馬に乗った女神さま」について、共催承認申請がありました。行事の趣旨は、「市民みゅーじかる」という市民文化を通して、人とのつながり、命のつながり、地域のつながり、過去から未来へのつながりが生まれ、感謝の気持ちを育み、みんなが元気で、ずっと住み続けたい大好きな栄町を創ることを目的としています。日程及び場所は、令和5年8月6日、1回目13時から、2回目17時からで、ふれあいプラザさかえ文化ホールとなっています。当日の来場者は、栄町及び近隣の住民、県内外より約1,500名、チケット1,500円を予定しています。行事の共催者として、栄町教育委員会を予定しております。

続きまして、報告第3号についてご説明いたします。令和4年12月6日付けで印西近隣中学校新人駅伝競走大会実行委員会代表澤口正氏から、第6回印西近隣中学校新人駅伝競走大会について、後援承認申請がありました。行事の趣旨は、印西市、白井市、栄町中学生の競技力向上、精神力向上及び長距離選手の選手層拡大を図るとともに、青少年の健全育成に資するものです。会場及び日程は、松山下公園内周回コースにて、令和5年1月14日土曜日に行われるものです。参加予定者数は280名となっています。行事の後援者として、印西市教育委員会、白井市教育委員会、栄町教育委員会を予定しております。

以上、報告第1号から報告第3号につきましては、共催後援規定の趣旨に沿ったものでありますことから、教育長が専決処分したものでございます。以上よろしく願いいたします。

6 各課等の報告について

磯岡教育総務課長：

教育総務課からですが、1月の行事予定表の11日、教育委員会の勉強会を予定しております。25日に教育委員会の定例会を予定しておりますので、よろしく願いいたします。教育総務課からは以上です。

鳥羽学校教育課長：

まず、2学期の学校の状況についてです。

9月1日からの2学期も明後日23日で終了します。11月・12月中は特に第8波の影響により、新型コロナウイルス感染症の罹患者が増加しました。12月は、小学校で28名、中学校で16名で、児童生徒合計44名、職員4名で、総計48名が罹患しました。主な感染経路は経路不明のものや家族内感染がほとんどでした。中学校で、早帰りの措置をとるなどはありましたが、学校の臨時休業や、学年・学級閉鎖

はありませんでした。

各校においては、特に10月以降は、修学旅行や校外学習などの学校行事等を通常通り実施した学校も多かったですが、感染症対策を十分行っていただいたおかげにより、学校がクラスターとなることなく過ごすことができました。今後も引き続き十分な対応を行いながら、学びを止めない学校経営が行えるよう支援してまいります。

次に、委員の皆様からもご報告がありました。12月1日に行われた竜角寺台小学校の栄町教育振興会の道徳科授業公開についてです。委員の皆様方にもご参観いただきありがとうございます。新型コロナウイルス感染症対応のため、残念ながら、町内全ての先生方に参観していただくような取り組みとせず、各校より5名程度の参観者により、実施しました。当日は、元北総教育事務所主席指導主事、現四街道市立中央小学校の長谷川由美子先生を講師にお迎えし、3クラス展開で授業を行いました。研究主題「多様な見方や考え方に触れ、自分の考えを深める道徳教育のあり方～日常の学校生活を通して～」ということで、「＜発問の3つの型＞ ＜対話の場の5つの型＞ ＜板書の8つの型＞を通した、発問や流れの工夫」「教科・行事・日常生活等の取り組みを踏まえた教育課程の編成による横断型の道徳学習」などの取り組みを中心に展開されました。講師の長谷川先生からは、それぞれの取り組みについて、お褒めの言葉をいただくとともに、振り返りの場面について「これからの生き方に生かしていきたいことについての振り返りを行うこと」などの今後への課題提示をいただきました。今授業公開の成果を、さらに発展させていただくとともに、各校においても指導実践について共有し、実践していけるよう、また、さらに家庭を巻き込んだ取り組みに展開していけるよう、校長会等でお話しをさせていただいたところです。

最後に、11月の教育委員会議でもお伝えしましたが、12月24日、27日の冬季休業中に、ウィンターわくドラを開催します。各校での開催は避け、ふれあいプラザさかえで、実施することとしました。小学生70名、中学生6名の合計76名で、同様の方式で実施した昨年度のウィンターわくドラよりも約30名少なくなっています。ボランティアをしていただく方は、一般17名、大学生5名、高校生36名、合計58名となっています。こちらも昨年度より、23名少なくなっています。募集をかけた時期が第8波の拡大と重なってしまったことの影響もあり、ふれあいプラザさかえ1カ所での開催ということで、残念ですが、昨年の参加人数よりも少ない状況となりました。2日間ですが、参加する児童生徒にとって、充実した機会になるよう努めていきます。以上です。

稲葉生涯学習課長：

まず1月の事業案内ですが、成人式が8日にふれあいプラザさかえ文化ホールで行われます。172名の対象者がいます。教育委員の皆さんもご参列お願いしておりますが、9時30分から受付を行っておりますので、よろしくお願いたします。

続きまして、スポーツ推進員による軽スポーツ教室が14日に安食小体育館で行わ

れます。ピククルボール、ボッチャを予定しています。

いきいき塾さかえ「色えんぴつ画教室」がふれあいプラザさかえ大会議室で15日に行われます。20名の定員に既に達しておりまして、7月に1度実施して、参加できなかった子供が多かったので、今回再度実施するということでございます。

続きまして、いきいき塾さかえの「親子プログラミング教室」が、ふれあいプラザさかえ会議室(2)で19日に行われます。8組の定員に達しています。同じ内容で2月にも開催を予定しております。

続きまして、安食小学校の放課後ふれあい教室が19日に行われます。1年生から3年生19名の参加希望があり、3学期のみになります。月2回開催します。

ドラム自然楽校の親子凧揚げ体験と閉校式が水と緑の運動広場で21日に行われます。

文化財講演会がふれあいプラザさかえ視聴覚室で22日に行われます。早稲田大学の城倉教授による「龍角寺の発掘調査によって分かってきたこと」をご講演いただきます。

民話伝承プロジェクトとして、「龍伝説」の絵本の読み聞かせ会を28日にふれあいプラザさかえ和室で行います。龍伝説を絵本に作成することから始めた事業で、今回本ができた段階での読み聞かせという形で実施いたします。

図書室ボランティアによるおはなし会がキッズランドで28日に行われます。

次に、図書室購入図書(12月分)についてですが、一般書32冊、児童書15冊となっております。生涯学習課からは以上です。

由井給食センター施設長：

給食センターより報告いたします。献立表をご覧ください。1月は11日から給食を開始いたしまして、15回の提供になります。11日は鏡開きです。無病息災を願い、白玉雑煮にいたしました。20日は竜角寺台小学校6年生が考えたメニューを提供いたします。彩のバランスのよいメニューになっております。24日から30日は「全国学校給食週間」となります。給食の意味や役割について理解と関心を深める一週間です。この期間は学校給食の歴史を振り返るものとしての食材を取り入れてみました。30日については、千葉県産のどらまめ等を使った地場産、千葉県産を活用したものといたしました。

続きまして、献立指示書の方をご覧ください。こちらは、安食小学校150周年記念献立ということで、お祝いの一部として給食を考えていました。メインとしましては赤飯。小学生低学年は赤飯60グラム、中学年が70グラム、高学年が80グラム、中学生90グラムとなっております。お祝い汁のなるとなんですけども、寿のなるとにいたしました。みなさん楽しんで食べていただけるよう祈念いたしまして、こういったメニューを作っていく予定です。給食センターからは以上です。

石川委員：

学校教育課長、ウィンターわくドラの参加者が大変減ってしまったという話ですけれども、これは地域性はありますか。例えば、竜角寺台小学校がゼロとか。

鳥羽学校教育課長：

申し訳ありません、学校ごとの参加者を取っておりません。

石川委員：

そうですか。わかりました。あともう一点。28日の民話伝承プロジェクト、これ確か予算付けしたりしていたかと覚えているんですが、この読み聞かせ会の対象はどうなんですか。小学生とか、未就学児童とかですか。

稲葉生涯学習課長：

一応、広報の方で対象者としては、幼児から小学校低学年の児童と保護者、という形で募集します。1月1日号の広報にその募集の案内が出ます。28日ですが、1回目が10時からと、2回目が14時からで、各回30分程度で終わってしまうのですが、こちら補助金をもらっている事業なので、一応親子一組につき参加費200円を当日徴収するような形になるんですけれども、そのかわり参加した方には、参加賞というか記念品として塗り絵の本を渡したりとか、そういったことを考えております。

石川委員：

よくわかりました。ありがとうございます。

大久保委員：

稲葉課長、成人式なんですけれども、今回緩やかにやるということで、ここ何年か私も参加していませんが、不埒な者が何人かいるんですよね。岡田町長の時、稲葉課長が担当で非常に上手に対処したんですよね。壇上に上がってきて町長に失礼な行為をしたりした者を、稲葉課長が非常に上手にやってくれたので、本当にその苦労というのがあると思うんですけれども、今回、警察とかに連絡はしていますか。

稲葉生涯学習課長：

はい、警察の方にも連絡して巡回してもらおうような形にもしますし、舞台の何か所かには町の職員を配置する形で対応したいと思います。

大久保委員：

あの時の対応が非常によかったので、今回もぜひよろしくお願ひします。必ず何人かいますので、警察と連携してそういう人は入れないような対策が必要だと思いまし

た。私もある町の時に、今は成人の代表が司会進行をやっているからよいですが、それまではどこの教育委員会も担当の若い職員がやっていたんですよね。私も実は司会を任されて、町長の話とかを聞かなかったので、結局何回も怒鳴りつけて、あまりよい雰囲気じゃなく終わったんですよね。そういうので、今はすごくよくやっています。栄町特に太鼓とか、すごくよいです。他の町はもっと大変だと思うんですよね。生涯学習課で担当の職員は本当に大変だと思うんです。担当の職員はぜひうまく、頑張っ
てやっていただきたいと思います。以上です。

7 その他

特になし

8 教育長閉会宣言

以上，会議の顛末を記載して，相違ないことを証するため，ここに署名する。

教 育 長 藤ヶ崎 功

会議録署名委員 大久保雅從